

2003年度

Block 3 テュートリアル課題

課題番号 3

のどが渴く

無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。



第3内科 佐中真由実

## シート 1

佐藤さんは 28 歳の独身男性。今年の夏は非常に暑かったためか、のどが異常に渇きコーラなどの清涼飲料水を大量に飲みました。しかし、のどの渇きは改善せず、夜間に水を飲みに起き、排尿のためトイレへ行く回数が増えました。

## 【抽出を期待する事項】

のどが渇く（口渇）

夜間に水を飲む：多飲

排尿のためトイレへ行く回数が増えた：多尿、頻尿

清涼飲料水

シート 2

佐藤さんは昨年の会社検診で尿糖陽性と血糖値が高いことを指摘され、二次健診を受けるように指示されましたが、元気に仕事もできるので大したことはないと思い、放置したことを思い出しました。しかし、佐藤さんは仕事が忙しかったので、今回もすぐには病院を受診しませんでした。

【抽出を期待する事項】

尿糖

血糖値

二次健診

【取寄るべき項目を抽出】

(開口) のどが渴く

病名: 糖尿病

尿糖 尿糖: 血糖値を測定する検査

血糖値

シート3

ある朝、佐藤さんは体がぬけるようにだるく、起き上がることが出来ず、頭もぼんやりしているため、友人に病院へつれていってもらおうと電話しました。友人は迎えに来た時、部屋が何となく甘酸っぱい臭いがすることに気がきました。病院で担当医は検査結果を見ながら「直ちに入院治療が必要です」と言いました。

【抽出を期待する事項】

糖尿病ケトアシドーシスの症状：体がぬけるようにだるい(全身倦怠感)  
頭もぼんやりしている  
甘酸っぱい臭い

糖尿病ケトアシドーシス

清涼飲料水ケトアシドーシス、ケトアシドーシス

補助シートから：高血糖

ケトン体

動脈血ガス分析

$\beta$ -ヒドロキシ酪酸

シート4

入院治療により血糖値は改善し、退院前にブドウ糖負荷試験を行いました。佐藤さんは身長 168cm、体重 82kg と肥満があったため、主治医から食事療法を指示されました。母親が糖尿病であり、今回の出来事にこりた佐藤さんは、今後食事に気をつけ、清涼飲料水を飲むのを止めようと決心しました。

【抽出を期待する事項】

- ブドウ糖負荷試験
- 肥満
- 食事療法
- 母親が糖尿病・遺伝
- 糖尿病の判定基準
- 糖尿病の診断手順
- インスリン分泌

補助シート 1

補助シート

検査結果:

(7TDOg27) 錠尾苗負謝ウイマ

尿: 糖 (+++)、蛋白 (-)、ケトン体 (++)

血糖値 564mg/dl、HbA<sub>1c</sub> 16.8%

動脈血ガス分析 (room air):

	値	単位	参考範囲
pH	7.17		(7.38-7.41)
PaO <sub>2</sub>	87	Torr	(80-100)
PaCO <sub>2</sub>	29	Torr	(35-45)
HCO <sub>3</sub> <sup>-</sup>	8.9	mEq/L	(23-27)

β-ヒドロキシ酪酸 1,385 μmol/L (100 以下)

2003-B3-3  
のどが渴く

2003-B3-3  
のどが渴く

補助シート 2

ブドウ糖負荷試験 (75g OGTT)

	前	30分	60分	120分
血糖値 (mg/dl)	103	183	172	152
尿糖	-	-	+	-
インスリン ( $\mu$ U/ml)	16	63	85	92